

令和5年 兵庫県がん診療連携協議会

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」の運営状況

患者背景

	女性	男性
カウンセリング実施数 (名)	38	42
総平均年齢(幅)	30.1±7.6歳 (14-44歳)	27.7±8.1歳 (14-46歳)
妊孕性温存希望者 (名)	36	42
原疾患 (名)		
乳がん	22	精巣腫瘍 4
白血病、リンパ腫	7	白血病、リンパ腫 20
婦人科疾患	1	骨肉腫、肉腫 7
その他	8	その他 11

(2022年1月～12月)

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」による妊孕性温存

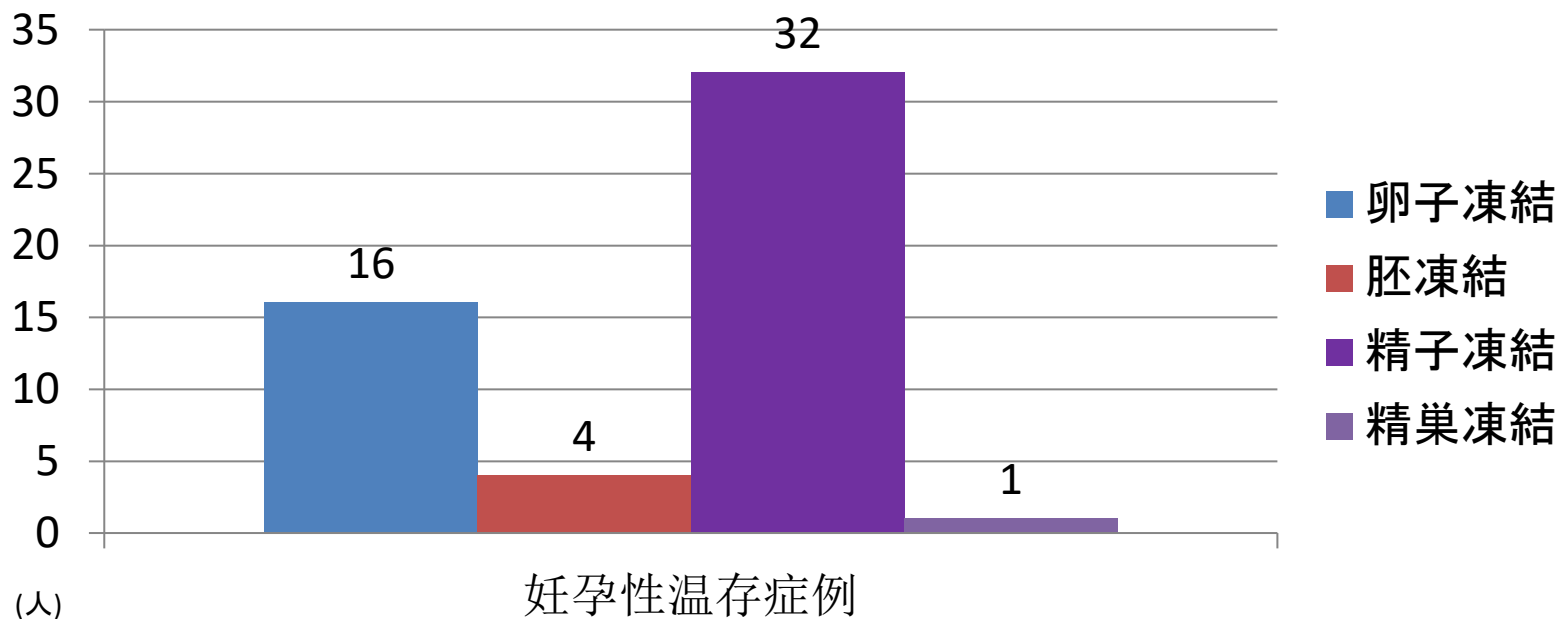
不妊治療施設 (所在地)	受精卵凍結	卵子凍結	卵巣凍結	精子凍結	精巣凍結
英ウイメンズC (神戸市)	4	16	0	32	1
兵庫医科大学 (西宮市)	6	5	5	9	0

精子凍結不可:1例

(2022年1月～12月)

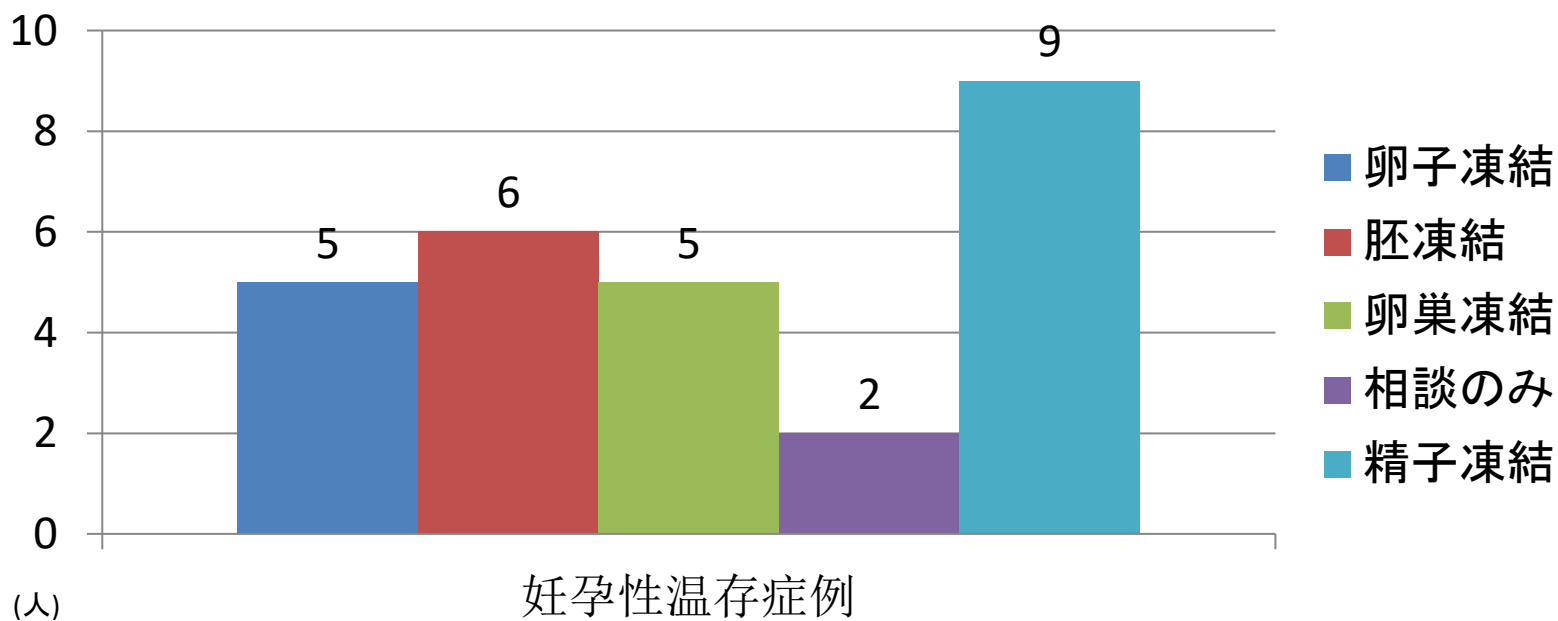
英ウィメンズクリニック

2022年1月～12月



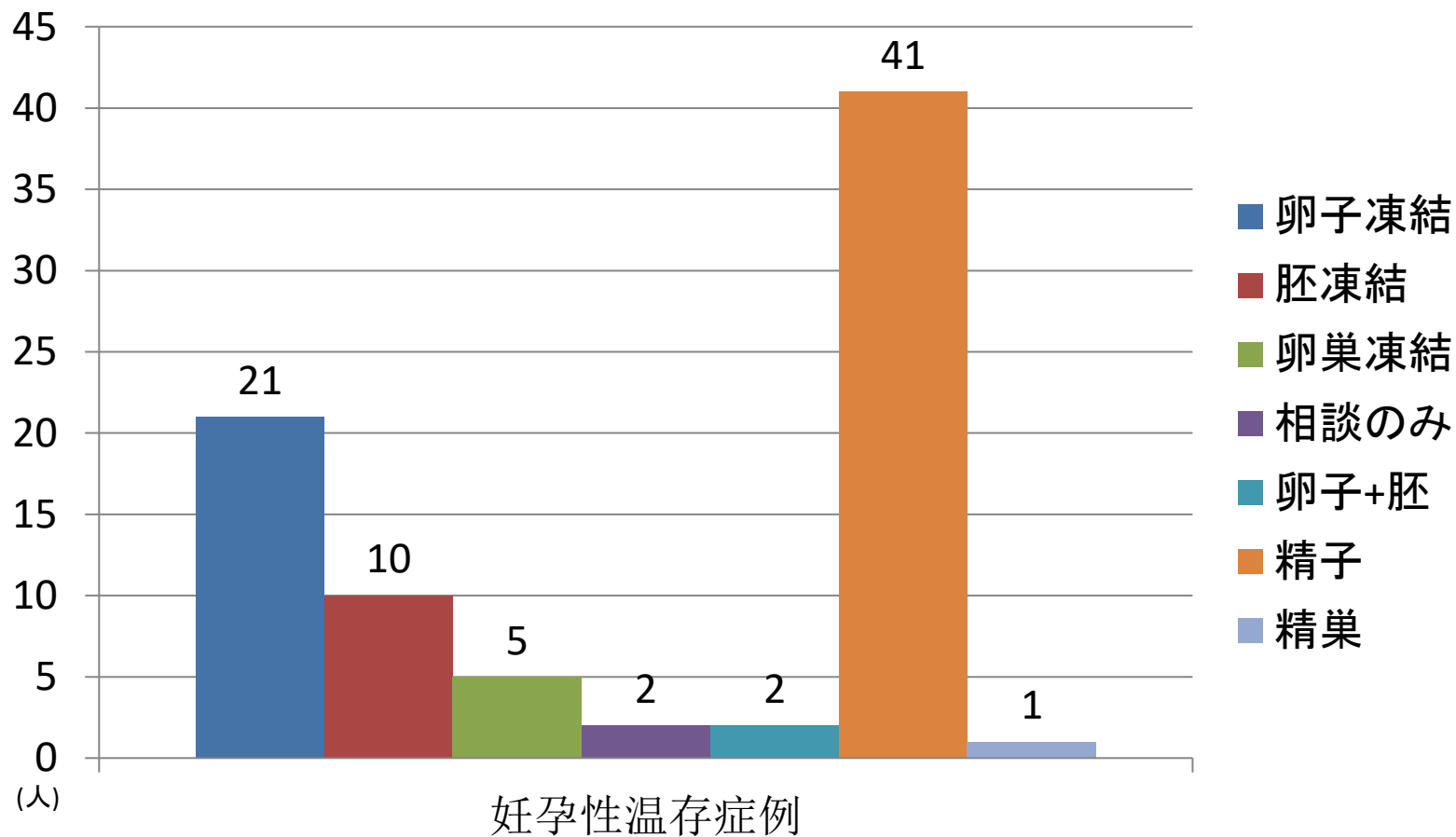
兵庫医科大学病院

2022年1月～12月



兵庫県統計

2022年1月～12月



兵庫県若年がん患者妊孕性温存治療費助成事業について
兵庫県において各市町で開始(令和2年4月から、対象外の市町あり)



小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業の実施について
妊孕性温存療法: 全国展開(令和3年4月から)



小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業の実施について
温存後生殖医療: 全国展開(令和4年4月から)

■ 温存後生殖医療

■ 助成対象者

次に記載する要件を全て満たす県民

- 1.令和4年4月1日以降に対象治療を開始した者
- 2.対象となる治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満の者
- 3.温存後生殖補助治療による治療法以外によっては、妊娠の見込みがない又は極めて少ないと医師に診断された者
(原則、法律婚の関係のある夫婦を対象とするが、生まれてくる子の福祉に配慮しながら、事実婚の関係にある者も対象とすることができる。)
- 4.県が指定する医療機関の生殖医療を専門とする医師及び原疾患担当医師により、温存後生殖補助医療に伴う影響について評価を行い、生命予後に与える影響が許容されると認められる者
- 5.当事業に基づく研究への臨床情報等の提供をすることについて同意をした者
(専用アプリを、ご自身のスマートフォンやタブレットにダウンロードし登録する必要があります)
- 6.他制度の助成を受けていない者

■ 通算助成回数

- 治療期間の初日における妻の年齢が40歳未満：通算6回
- 治療期間の初日における妻の年齢が40歳以上：通算3回
- ただし、助成を受けた後出産した場合及び妊娠12週以降に死産に至った場合は、これまで受けた助成回数はリセットされます。

対象となる治療	1回あたりの助成上限額
凍結した胚（受精卵）を用いた生殖補助医療	10万円
凍結した未受精卵子を用いた生殖補助医療	25万円 1
凍結した卵巣組織再移植後の生殖補助医療	30万円 1～4
凍結した精子を用いた生殖医療	30万円 1～4

■ 妊孕性温存療法

■ 通算助成回数

- 2回まで（異なる治療を受けた場合でも、通算2回までです。）

対象となる治療	1回あたりの助成上限額
胚（受精卵）凍結に係る治療	35万円
未受精卵子凍結に係る治療	20万円
卵巣組織凍結に係る治療 (組織の再移植を含む)	40万円
精子凍結に係る治療	2万5千円
精巣内精子採取術による精子凍結に係る治療	35万円



日本がん・生殖医療学会

小児・AYA世代のがん患者等の
妊孕性温存療法研究促進事業



FSリンク
Fertility & Survivorship
希望を持って
がんの治療に取り組む

～ 日本がん・生殖医療登録システム(新JOFR)に参加される患者さんへ ～

- 妊孕性温存療法を受ける患者さんに対し、**2021年4月から公的助成制度が開始**されました。
- この公的助成金を受けるには、**新JOFRへご参加**いただく必要があります。
- 新JOFRでは、患者さんご自身で情報入力や閲覧ができる **専用のスマートフォン・アプリを使用**します。
- このリーフレットは、その専用アプリのインストール～設定手順などを簡単にご説明するものです。

スマートフォン・アプリのインストール ※iOS 6.0以上、Android 11.0以上

ストアからアプリ「3H P-Guardian」をインストールします。



こちらのQRコードからもインストールできます



手順-1 ～ 新規会員登録 ～



- 1 アプリ起動 → 「新規会員登録へ」。
- 2 スマートフォンの操作に不慣れな方はレッスンをご覧ください。(スキップも可)

3 **お名前・性別・生年月日などをご入力ください。**

- 4 アプリのログイン時に使用する **暗証番号** を決めて入力してください。(数字4桁)
- 5 登録完了時に12桁の **会員番号** が表示されます。(上図は例です)

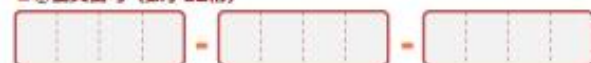
6 「本人確認画面」をタップしてログイン後、「質問票を記入する」をタップして**質問票の解答を決定せ**、「手順-2」に進みます。

※会員番号、暗証番号は、**忘れないようにメモしてください**

■ ④暗証番号 (数字4桁)



■ ⑤会員番号 (数字12桁)



公的助成金の申請には、この会員番号 (数字12桁) を妊孕性温存療法実施施設の担当者に伝える必要があります。

手順-2 ～ 新JOFRへの参加登録 ～

※手順-1 ⑥の「質問票の解答」画面まで進んでから、手順-2 を行ってください



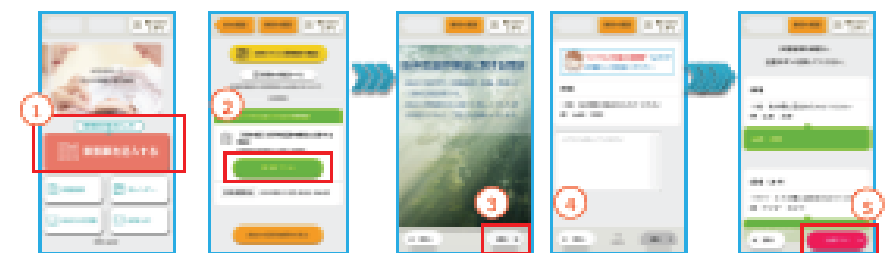
- 1 ホーム画面で下の「設定」をタップ。
- 2 「設定ロード」をタップ。
- 3 **12242308** を入力し、「施設に登録する」をタップ。
- 4 「日本がん・生殖医療登録システム 妊孕性温存療法」と表示されますので、「登録」をタップ。
- 5 登録完了画面が表示されますので、続けて「確認」をタップ。
- 6 参加登録完了!

質問票について ※毎年度、以下のスケジュールでアプリに質問票が届きます

	初年度 アプリ登録した年度	次年度	次々年度	...
新JOFRに参加した初年度の質問票	アプリ登録から1週間後、15分以内の回答が義務づけられます			
次年度以降、毎年定期的な質問票		4月1日に届きます	4月1日に届きます	

【注意】回答期限は、質問票が届いてから30日以内です

質問票の回答イメージ ※質問票の「送信機」は、回答内容の修正はできません



- 1 質問票の届いた、既読出しの画面からスタート、「質問票を記入する」をタップしてください。
- 2 ※アプリ起動中いても、質問票の届いたら回答します。
- 3 質問票一覧で「開示する」をタップ。
- 4 「開示」をタップして、質問票を選んでください。開示後は、開示したい「施設」をタップできません。「戻る」をタップすると、0:00手続に戻ります。
- 5 開示後は開示すると、回答確認画面が表示されます。**開示は1回限りです。**「戻る」をタップして戻ります。

アプリの操作で困った時はコチラへ

【相談窓口】

mail : jofrhelp@saitama-med.ac.jp

日本がん・生殖医療登録システム
JOFR事務局

図1 JOFRの概要

